

森の民話茶屋通信をご覧いただいている皆さま、いつもありがとうございます。
今年も森の民話茶屋開店とともに、この通信も再開いたします！

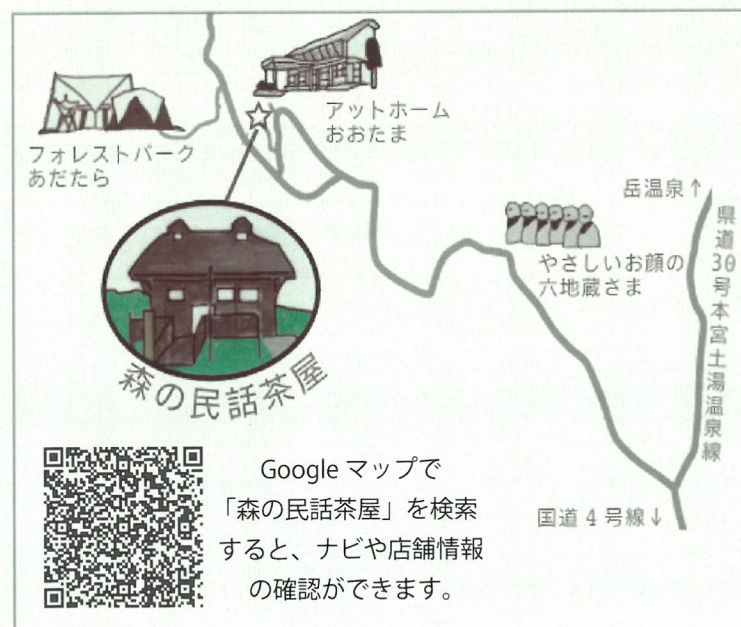
ある本の中で、語り部の方が「語り手がいて聞き手がいて、その間で交流が生まれてはじめて『語り』になる」と説明しています。語りとは一方通行なものでなく、人と人の関わり合いの中に生まれるものであり、『語り＝交流＝対話』ということ忘れてはいけなと仰っています。

ここ森の民話茶屋は26年間、ふるさとの民話の拠点として愛されています。
その理由はやはり、一方通行なおはなしではなく『語り＝交流＝対話』を大切にしている心があるからだと思います。
現代社会の便利さの裏で薄れつつある『語り合いの文化』が、森の民話茶屋ではまだ色濃くのこっていて、多くの「楽しい」が共有されています。

森の民話茶屋の灯りがともり、交流が生まれる。
一形はないけれど、何にも代え難いもの。
大切にしたいものを大切にしながら、今年も森の民話茶屋でみなさまとの対話を
楽しめたらいいなと思います。今年もどうぞよろしくお願い致します。

地域おこし協力隊 遠藤

店舗情報



OPEN：5月24日(土)～11月16日(日)
土・日 10:30～14:30
(平日：12名以上の団体様のみ
利用可。ご相談ください)

お食事の数には限りがあります。
事前予約がおすすめです。

☎土・日 0243-24-7410
(森の民話茶屋)
☎平日 0243-24-8096
(大玉村役場産業課)

〒969-1302
福島県安達郡大玉村
玉井字前ヶ岳国有林7林班

お知らせ

お盆の営業について：8月13日(水)～8月17日(日)はお休みさせていただきます。
貸切営業日について：7月12日(土)、8月24日(日)は貸切のためご利用いただけません。

ふるさとの民話とふるさとの食をつなぐ

森の民話茶屋通信

Vol. 29

2025年6月号



大玉村の自然の中
ゆっくりゆったり
ホッとひととき

—森の民話茶屋運営委員会—

2025 年春、森の民話茶屋でやすぎのひとときを。

心と身体を癒す場所、今年も明かりが灯りました。

森の民話茶屋の3つの柱

1

「福島民話」ライブと民話の収集

ふるさとのおはなし、森の民話茶屋ライブラリーのたくさんの本をお楽しみください。

2

村の産品と食文化の紹介

ベテランお母さんたち手作りのふるさとの味、ふるさとの食、森の民話茶屋お膳をご賞味ください。

3

身近な情報の発信と受信

森の民話茶屋通信や森の民話茶屋での会話を お楽しみください。

オープン式の様子をお届け



大盛り上がり、恒例の餅まき！
紅白餅は國分菓子店さんに作っていただきました。

雨も風も強い日差しもなく、5月らしい穏やかな天気の中和やかで笑顔溢れるオープン式になりました。来賓の皆様、足をお運びいただいたお客さま、ありがとうございました。



まずはご挨拶から。言葉や会話を大切にする森の民話茶屋らしいはじまりです。



来賓の皆様と記念撮影

5月24日（土）、冬期休業が明けてお待ちかねの森の民話茶屋オープンの日を迎えました。休みの間は十数年ぶりだとも言うこの冬の大雪。山の中の茶屋はさらにどっさりと降り積もった大雪に囲まれていました。長い冬を超え、春を迎えて桜が咲いて散り、新緑がわさわさと勢いを増し、そしてようやく灯りがともって人が集まり・・・。

茶屋の建物もきっとこの日を待ちわびていたことでしょう。「人がいてこそ建物が生きる」また今年も、森の民話茶屋で会話や思い出、それぞれの物語が生まれていくことが楽しみです。



大玉村地域おこし協力隊 飛田さんが そば団子汁のふるまい をしてくれました。飛田さん自身も栽培をした大玉村産そば粉を使用した、具沢山のそば団子汁。
お客さまからも茶屋メンバーからも大絶賛の美味しさ！
実は森の民話茶屋と そば は開店当初から強い繋がりがあのです。食の楽しさと可能性の広がりを実感したふるまいでした。

森の民話茶屋 Q & A

森の民話茶屋にいただく、みなさまからのご質問にお答えします！

Q1. 予約しないと入れませんか？

A. お膳の数には限りがあるので、お食事希望の方は予約をおすすめしております。当日のご連絡でも予約可能な場合がございますので、森の民話茶屋へご連絡ください。（土・日 0243-24-7410）

Q2. 食事以外で来店してもいいの？

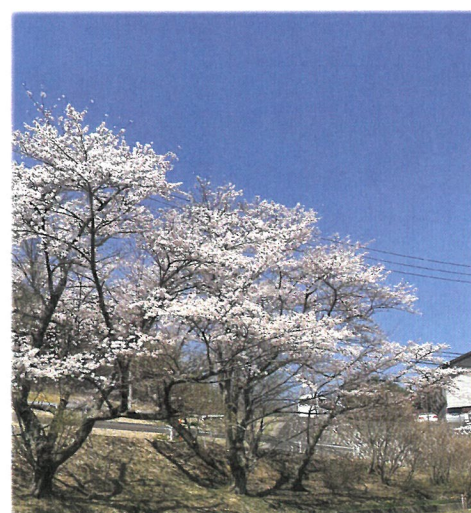
A. もちろん大丈夫です。
抹茶やコーヒーを飲みながらふらっとお立ち寄りいただいても、民話を聴くため、昔話の本を読むために来ていただいても大丈夫です。その際、ご予約は不要です。民話をご希望の方はお声掛け下さい。

Q3. こども連れでもいいの？

A. 大歓迎です。
お子さんと一緒にお食事される際は、1つのお膳を一緒に食べても大丈夫ですし、おにぎりセットという形でお子さま用の食事を準備することも可能です。ぜひ一緒にお楽しみください。

茶屋のぐるり

森の民話茶屋周辺の魅力を紹介していきます。
豊かな大玉村の森は素敵な風景で溢れています



森の民話茶屋のすぐ下の広場は、村の自然の豊かさが詰まっています。春は桜に囲まれ、夏は緑が揺れ、秋は草木が紅葉し、冬は銀世界に。静かに四季が巡っています。



毎春あだたらの里直売所前のふれあい広場で泳いでいるこいのぼりが大群で山を登ってきました。茶屋オープンを応援しに来てくれたのだとか！また来春も、山登りに来てくださいね